

弘前国史研究 総目次（前掲増号）

和銅元年の造籍

律令時代に於ける郷の分割について

三本木原岡拓史要（一）

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（一）

津軽藩日記

第二号

義倉帳と九等戸

近世に於ける土地永代売買と  
それに併う高の移転について

南部藩の場合一

元禄因縁四に關する新資料について

弘前藩の場合一

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（二）

第三号

新井白石の世界認識

慈円の念仏觀

へ史料紹介へ

淡輪元朔 北海奥州日記抄について

虎尾 俊哉

佐藤 仁

新戸辺憲之

千葉 良一

時野谷 滋

盛田 稔

羽賀与七郎

宮崎 道生

田中 信夫

田名部貞宣

壬午にいたる日鮮關係

一英回領事報告を通じて一

三本木原岡拓史要（二）

へ書評へ 窪徳忠「庚申信仰」

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（三）

津軽藩日記

一延宝三年參觀關係記事一

第五号

能の變動期の史的意義と様相の一端

明治文化の恩人ホアソナード氏

一特向廃止に向係させて一

へ論文紹介へ

古田良一「津軽十三湊の研究」

へ史料紹介へ 近江商人の家定について

第六号

大化改新後國造再論

大宝二年戸籍と和銅元年戸籍

一虎尾氏「和銅元年の造籍」を  
讀みて

杉井 六郎

新戸辺憲之

秋月 親暎

千葉 良一

井浦 芳信

坂名 甫一

高橋 栄悦

盛田 稔

虎尾 俊哉

高橋 崇

へ研究余録へ 郷土の懷古

白石書寫「越前三国浦記（韃靼漂

流記）」について

「あすりべ」について

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（四）

第七号

大化改新に於ける反蘇我勢力の構造

津軽沿岸地方の上知問題と國絵圖改正

陸奥南の条約改正論（上）

第一回大会記事並びに研究発表要旨

第八号

青森県下の海運史料

陸奥南の条約改正論（下）

三本木原岡拓史要（三）

第九号

下北半島に残る庚申信仰の諸形態

国・郡分割と藤原氏 一奈良時代

初期・中期を中心とした一

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（五）

第十・十一合併号

郡場 寛

宮崎 道生

佐藤 仁

新野 直吉

羽賀与七郎

稲葉 克夫

古田 良一

稲葉 克夫

新戸辺憲之

秋月 親暎

佐藤 仁

ローマの使節シドナの潜入事情

津軽地方に於ける石器時代の概略

へ学会動向へ

南関東に於ける土師器とその問題

へ研究余録へ 元禄の飢饉と津軽藩士

へ論文紹介へ

今野敏氏「津軽藩政に關する一考察」

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（六）

第十二号

延喜主税式勘帳帳案の研究

津軽藩候とマリシタン

最後の潜入伴天連「ローマの使節」

シドナ神父の殉教事情

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（七）

第十三号

近世小作の分類に關する一考察

津軽加支丹史の一考察

へ新刊紹介へ

「津軽旧記伝類」（みちのく文書第五集）

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（八）

へ史料紹介へ 岩見文庫目録（八）

宮崎 道生

井上 ス

坂詰 秀一

田名部貞宣

千葉 良一

虎尾 俊哉

内山 善一

盛田 稔

松森 永祐

羽賀与七郎

第十四号

史前文化の縄文文化の終末とそれ以降の文化

―井上文君の見解に寄せて― 江坂 輝弥

史料紹介、岩見文庫目録(九)

『永禄日記』について 荒井 清明

第十五、十六合併号

寛永通宝の中国流通について

川久保 修郎

弘前藩御刑法牒(寛政律)

蝦名 庸一

陸奥南聞書

稲葉 克夫

史料紹介、岩見文庫目録(十)

第十七号

白石先生疏人向対について

宮崎 道生

津軽三岡について

佐藤 仁

史料紹介、岩見文庫目録(十一)

第二回大会記事並びに研究発表要旨

第十八号

鑑古館成立に関する一考察

羽賀 千七郎

『白石先生疏人向対』について

東恩納 寛博

を讀む

論文紹介、滝川政次郎氏「斉明

朝における東北経略補考

田名網宏氏「斉明紀」「渡島」再論、虎尾 俊哉

史料紹介、岩見文庫目録(十二)

第十九、二十合併号

延喜主税式諸国出挙本籍条の研究

―延喜主税式研究(二)―

虎尾 俊哉

安永期の弘前藩刑法

―寛政律との比較―

蝦名 庸一

岩木山麓の大森勝山遺跡で発見した

大甕穴住居址

村越 潔

史料紹介、岩見文庫目録(十三)